

青梅市健康増進計画推進会議（第2回）  
会議要録

【開催日時】 平成26年3月19日（水）午後1時30分～

【開催場所】 健康センター 2階研修室

【出 欠】 委員：8名、事務局：7名、欠席者：2名

【傍聴者数】 0名

【配布資料】

- 1 健康づくり・食育に関する市民意識調査（アンケート）（資料1）
- 2 第3次青梅市健康増進計画策定スケジュール（資料2）
- 3 国と都の目標および目標指数まとめ一覧（資料3）
- 4 （第3次青梅市健康増進計画・第2次青梅市食育推進計画）の策定支援業務について（資料4）
- 5 参考資料 健康日本21（第2次）
- 6 参考資料 東京都健康推進プラン21（第2次）
- 7 参考資料 市民意識調査
- 8 参考資料 出席者名簿

【議事】

1 開会およびあいさつ（健康推進係長による司会進行）

2 議題

（1） 市民意識調査について（資料1）

○事務局が資料1の説明を行った。

資料1の健康づくり・食育に関する市民意識調査（アンケート）について、委員から以下のような質問および意見があった。

- ・委員より、8020運動の認知度の低さについて、今後普及させていかなければいけないとの意見があった。

これに対して、事務局より、次期計画の策定に当たり、今後周知方法や普及方法について、次期計画に盛り込むことを考慮し、施策を考えていく必要があるとの回答があった。

- ・委員より、糖尿病・喫煙が歯周病のリスクであることを知っているかとの問いについて、知らない人が半数を占めていることが見受けられ、歯科医院でも周知については力を入れているところではあるが、市においても周知等がさらに必要な印象を受けるとの意見があった。

これに対して事務局から、歯周病のリスクについての周知も8020運動と同様に啓発していく必要性があるとの回答があった。

- ・委員より、運動をする場所について、手軽に運動ができる場所があることが、運動の普及につながるため、場の周知・提供等がとても重要となっていくとの意見が出た。  
これに対して事務局から、運動をする場所について、知らない方もいるため、様々な媒体で周知を行いたい。また、運動できる場自体についても増やしていく等、検討して行く必要があるとの回答があった。
- ・委員より、歯の健康についての質問で「ふだん、よく噛んで、味わって食べていますか。」という質問があるが、こちらの質問については、「食育」との関わりが深いため、今後目標の設定や施策を考えているのであれば、食育を絡めた施策を実施して欲しいとの意見があった。
- ・これに対して事務局から、次期計画では食育と連携した取り組みを行いたいとの回答があった。

## (2) 今後の計画策定スケジュールについて (資料2)

- 事務局が資料2をもとに今後の計画策定までのスケジュールを「推進会議」「庁内連絡会議」「備考」の項目に分け、過去の経過も踏まえ、H25年9月～H27年3月までの案として説明を行った。

## (3) 国と都の目標および目標指数について (資料3)

- 事務局が資料3をもとに国の計画「健康日本21(第二次)の基本的方向および目標」と、東京都の計画「健康推進プラン21(第二次)分野別目標」の説明を行った。
- ・会長より、次期増進計画に掲載する目標については、具体的な数値目標を掲載して、それに向けて取り組みを行うのか、もしくは「現状より改善する。」のように、数値目標ではない評価基準を設けるのか。近年このような計画の評価方法としては、数値目標ではなく、現状との比較をして改善ができたかの評価基準で実施されることが多いが、どのように目標に対する評価を決めていくのかとの質問があった。  
これに対して、事務局より、目標の設定については、今後素案の作成段階で検討を行い、目標の内容によって適宜対応をしていきたいとの回答があった。

## (4) (第3次青梅市健康増進計画) 策定支援業務について (資料4)

- 事務局が資料4の説明を行った。
- ・委員より、計画策定支援業務について、市がプロポーザルを実施するに当たり、募集する業者としては何業者を想定しているかとの質問があった。  
これに対して事務局より、現計画の策定支援業務を委託した会社を含め、3社もしくは4社程度からの選定を予定しているとの回答があった。
- ・委員より、計画策定支援業務委託について、業者の選定はどのような内

容の審査で行うかとの質問があった。

これに対して、事務局から、業者の選定については、プロポーザルの募集に応募された業者に対して企画提案書等を提出してもらい、健康福祉部長、健康課長、健康課各係長等、市職員からなる評価委員による採点方式となるとの回答があった。

### 3 その他

今後の日程 第3回 6月下旬頃 時間は後日連絡

なお次回の会議から計画策定支援業務委託業者も同席となることが事務局より伝えられた。

### 4 閉会